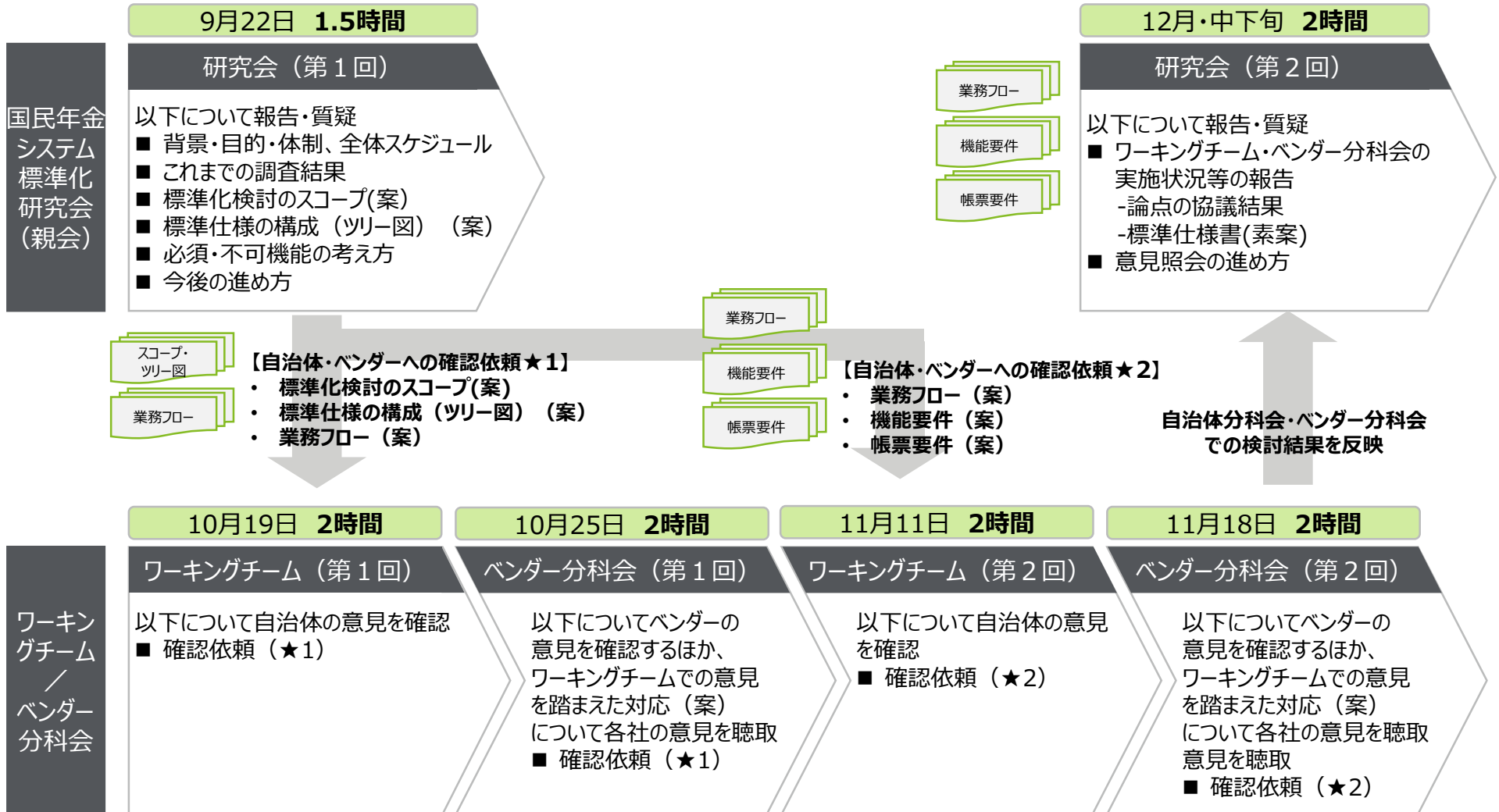


資料 4

今後の進め方

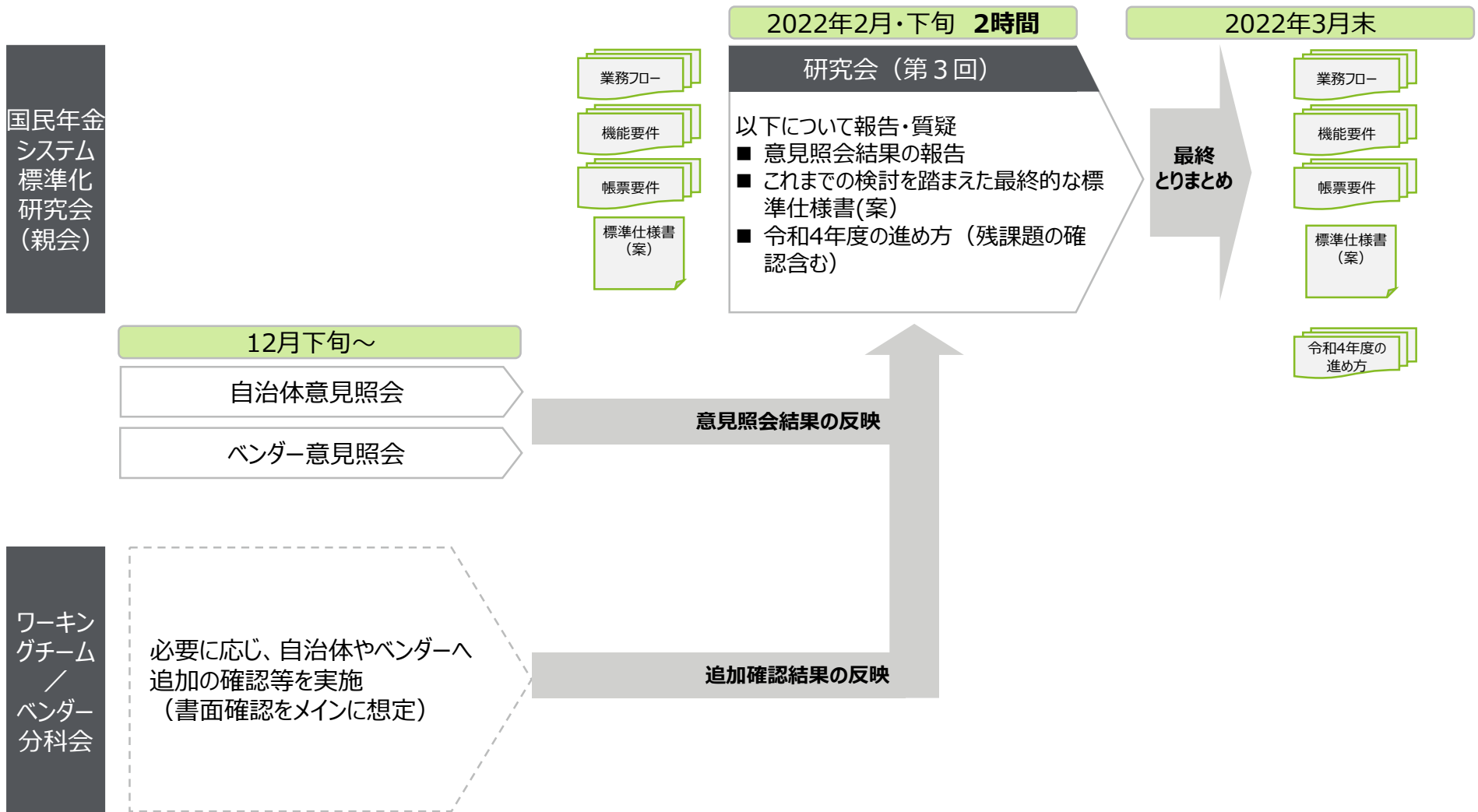
1. スケジュール概要及び想定議事 1/2

国民年金システム標準化研究会を計3回、ワーキングチーム及びベンダー分科会を各2回ずつ開催する予定です。



1. スケジュール概要及び想定議事 2/2

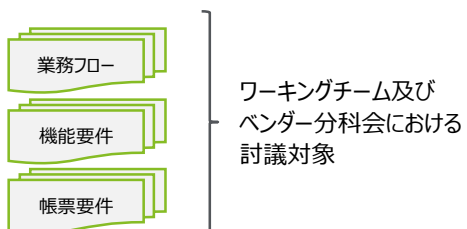
国民年金システム標準化研究会を計3回、ワーキングチーム及びベンダー分科会を各2回ずつ開催する予定です。



2. 標準仕様書（素案）作成に向けた進め方

標準仕様書については、他の領域に準じる構成とした上で、国民年金等システムに特有の部分を更新する形で作成していきます

本研究会における作成物



【ご確認の進め方】

- 第2回研究会（12月中下旬を予定）に先立ち、構成員の皆様へ事前提示させていただき、ご意見を募る進め方とします
 - 特に、国民年金業務特有の観点で記載する箇所を中心に、確認いただく想定です

標準仕様書（本紙）の構成（案）

目次		国民年金特有の観点	
		有無	説明
1	本仕様書について	-	・「背景」「目的」「対象」を記載。対象を国民年金向けとして作成するものの、記載にあたっての論点は想定無。
2	業務フロー	●	（ワーキングチーム①及びベンダー分科会①にて討議）
3	機能・帳票要件	●	（ワーキングチーム②及びベンダー分科会②にて討議）
4	データ要件・連携要件	●	・国民年金における連携要件として定義が必要な情報については機能要件にて定義する。なお、データ要件及び連携要件としては内閣官房IT室で整理する。
5	非機能要件	-	・「地方自治体の業務プロセス・情報システムの非機能要件の標準について」に従う。
6	用語	-	・標準仕様書上の用語定義を記載。対象を国民年金向けとするものの、記載にあたっての論点は想定無。
-	別紙1.業務フロー 別紙2.機能・帳票要件 別紙3.帳票詳細要件 別紙4.帳票レイアウト	●	（ワーキングチーム①②及びベンダー分科会①②にて討議）

- ✓ 介護保険領域の標準仕様書と平仄を合わせた構成とする
- ✓ 具体的な記載内容（標準仕様）については、国民年金特有の観点を考慮して記載する

3. 意見照会（12月下旬～2月上旬）の考え方

12月中下旬に予定している第2回研究会にて標準仕様書（案）を確認した後、本研究会の事前調査としてアンケート及びヒアリングにご協力いただきました自治体及び事業者向けにご意見を募る進め方を想定しています

自治体／事業者からのご意見取り込みの考え方

